



今年をどんな年に？

平成29年、2017年が始まり、一カ月が経ちます。お正月に立てた計画は進んでいますか？それとも、あきらめていませんか？年の初めに、干支の話を聞いた人もいるでしょう。今年は、酉年です。酉年の酉という字は、鳥という字でもなく、鶏という字でもありません。この酉という字は、果実が成熟した状態を表しており、そこから、実りの時期という意味をもったそうです。ところで、鶏の歩き方を思い出せますか？首を前後して、歩き出すよね？地上を歩く時、せわしなく首を動かします。これは、目の構造上、眼球を動かすことができないので、眼球を動かす代わりに首を動かして物を見ているのです。

このように、眼球が動かないから、「できることが少ない」とか、「できない」といったことに結び付けるのではなく、「できないことをどう補えばできるようになるのかを考える必要がある」と思います。できないという理由で、そこで止まらずに、どうすればできるようになるのかを考える。工夫をしてみる。それが大事なことだと思います。考え、工夫をしてみても、できるようになった時には、実った果実を楽しむことができるのではないのでしょうか。今年はそんな年にしてみませんか？

3学期はどの学年も仕上げの学期です。始業式に話をしたように、自分の思いを伝えられる人、人の思いを聞きとれる人、コミュニケーションのとれる人になつてほしいと思います。

「大阪市英語科新任研修」に清水先生授業！

3学期も先生方は研修しています

1学期には、3年生の先生方が、2学期には2年生の先生方がそれぞれ研究授業をしてくれました。そして、3学期、1月19日（木）には、1年生の先生方が、研究授業をし、先生方みんなで参観をしました。その後、授業について話し合いました。参観された先生方は、少しでも分かりやすく工夫をされている授業から何か取り入れられるものはないかと一生懸命でした。また、清水先生が、今年採用された英語科の先生の模範として研究授業を24日火、1年3組で行いました。たくさんの新任の先生方が参観され、授業後研究協議も行われました。



清水先生大活躍

☆私立高校出願しよう！（要！）言待！

3年生の多くは、26日（木）に私立の高校に出願し、いよいよラストスパート！高校入試は、2月10日（金）11日（土）祝



口頭の言動が面接に出ます

3年生
に校長面

です。持てる力を出し切れるよう、規則正しい生活を心がけ、風邪などひかないよう注意し、油断せず受験に取り組んでください。試験は朝から始まります。受験勉強も夜型から朝型にして、試験時間に脳の機能が十分発揮できるようにしておきましょう。ご家庭でも、食事と睡眠にご留意いただき、十分な体調で受験に臨めますようお願いいたします。



落ち着いてね！



接をしました。挨拶が自然にできる人、緊張してできない人。一つ一つの動作をこめることができず、歩きながら礼をするなどの「ながら」の人。入室は、前の人が見よう見まねでうまくできただけでも、退室の時は気が抜けている人。隣の人を正しいとは限りません。自分が正しいと思った通りに行動しましょう。また、自分の思いや考えを伝えることが苦手な人が多かったと思います。口頭から正しい行動を行うことが大切です。練習の第一歩は声を出しての挨拶です。マラソンの小出監督は「挨拶と言っても、黙礼だけの挨拶では意味がない。ちゃんと顔をあげて声を出すことが大切なんだ。」とおっしゃっています。できていないと心配をしている人は、先生方の指導を思い出し、日常をもう一度、振り返ってみてください。



緊張して待っています





阪神・淡路大震災から22年目

昨年は熊本や鳥取で大地震、新潟県糸魚川市では大火事と、大きな災害に見舞われました。そして、1995（H7）年1月17日午前5時46分にも大震災が起きました。死者6434名、重傷者4万3792名、全壊・全焼棟数10万4906棟の被害がありました。建物が崩壊し、その下敷きになったり、あちこちで火災が発生しました。水道管が破裂し、消火用の水が出なかったり、道路が寸断されていて、緊急車両が走れない状況でした。また、地震発生直後に停電になり、その後、回復し、電気が通じたところがありました。しかし、暖房機器のスイッチが切れないまま避難したり、気付かなかったところから火災が発生しています。しばらくして、日本国内だけでなく、世界中から被災地に、ボランティアの人々が集まってきました。この年をボランティア元年と呼ばれています。本校でも今月17日からある一年生の女子が朝のあいさつ運動でボランティア参加してくれています。人のために頑張る姿は美しいですね。そして当時、直後は消防や救急などの公的な救助（公助と言います）は1割程度でした。あとは、互いに助け合い、支え合い（互助と言います）でした。震災後、落ちついてからは、非常食や水を避難用に常備していました。それから22年。今はどうでしょうか。地震に限らず、台風や火災など被災したときどのように自分の命を守るのか、家族で話し合っているでしょうか。

「災いは、忘れたことがない」



非常持ち出し品(例) 非常食（カロリー源、満腹感があり軽くて小さいもの）、飲料水、懐中電灯、下着の替え、マッチやライター、予備の電池、救急セット、ちり紙、缶切り、栓抜き、貴重品、雨具、手袋、メガネなど日常生活に欠かせないもの

★ H28 生徒アンケート（11月）

肯定的意見（%）

1	学校へ行くのが楽しい	84
2	学校行事はみんなが楽しく行えるよう工夫されている	83
3	将来の進路や生き方について考える時間がある。	80
4	命の大切さや社会のルールについて十分に学んでいる。	93
5	人権の大切さについて十分に学んでいる。	88
6	学校や地域でよく挨拶をしている。	88
7	授業で分からないことについて、先生に質問しやすい。	75
8	授業は分かりやすい。	83
9	通知表の学習成績のつけ方に納得できる。	85
10	自分の努力を認めてくれる先生がいる。	83
11	先生は、いじめなどに対してすぐに対応してくれる。	86
12	相談できる先生がいる。	69
13	学校は、校内美化や環境整備ができています。	79
14	保護者や地域の人々と一緒になって学習や作業をすることがある。	67
15	急な事件や事故、自然災害が発生した時、どうしたらよいか分かっている。	85
16	『シラバス』の内容を確認して活用している。	37
17	家で学校の授業の復習をしている。	62
18	習熟度別少人数授業やチームティーチング授業は分かりやすい。	74
19	学校の決まり(規則)を守っている。	92
20	人の役に立つ人間になりたいと思う。	76

照

★「協力ありがとうございました。」
★学校アンケート(生徒)
11月に行いました学校評価アンケートの集計ができましたので、ご紹介いたします。なお、保護者の皆さま方にはご多用のところ、ご協力いただきましたことありがとうございます。ルールを守るなどの規範意識は9割を超える肯定的な意見でした。先生についての質問（7番、12番）は学年が進むにつれて、肯定的意見が増えています。また、授業や学習についての意見が低い割合を示しています。さらに、11月、12月に1、2年生は地域清掃のボランティアを行いましたので、14番の肯定的意見が48から67%と大きく増えているのも今年の特徴です。これらの結果をもとに、教職員の最終反省や学校協議会に提出し、今後の学校の取り組みに活用させていただきたいと思えます。（左表参照）



★ カルタ会(二年)、租税教室(二年)開催

★今月18日に、1年生は百人一首大会、2年生は租税教室が開かれました。3年生は会議室で校長面接が行われていました。冬休みに覚えた百人一首を班対抗で行いました。大いに盛り上がりつつあります。また、2年生は各クラスに税理士さんが来られて税についての授業を受けました。



1年カルタ会



2年租税教室



★ 要注意！インフルエンザ、ノロウイルス

先日、氷点下の厳しい寒さの朝がありました。今のところ、本校では段々と体調を崩している人が増えてきています。病気にかかると大変ですので予防を怠らないようにしてください。そこで 適切な対処法を紹介します。

(1) 手洗い・うがいの励行。マスクの着用。(2) 人混みや繁華街への外出は控えましょう。(3) 室内の乾燥に注意しましょう。(4) 十分な休養を取り、体力や免疫力を高めよう。(5) バランスよく栄養を摂取しましょう。

また、ノロウイルス感染に対しては、手洗い。せっけん・流水による手洗いが基本です。そして、どちらもかかったかなと思ったら、すぐに医療機関に行き診察してもらってください。

編集後記 普段の学校生活を頑張っている人はたくさんいます。その中でも特に部活動で頑張って、大阪の代表に選ばれた人をご紹介します。バスケットボール部の陶山君(2年)が大阪府の選抜チーム選手に選ばれました。また、吹奏楽部の脇田さん(1年)が全日本中学生・高校生管打楽器ソロコンテスト関西大会に大阪の代表として選ばれました。ともに、大阪府の代表として、がんばってください。